



2020年9月30日

各 位

東京都港区六本木三丁目2番1号
デ イ ッ プ 株 式 会 社
代表取締役社長兼CEO（最高経営責任者）：富田 英揮
（コード番号：2379 東証第一部）

《問合せ先》

執行役員コーポレートコミュニケーション統括部長：浜辺 真紀子
（TEL 03-5114-1177）

特定子会社の異動に関するお知らせ

当社は、AI、RPA、HR Tech等のIT関連の企業を主な投資対象とする投資総額90億円のコーポレートベンチャーキャピタル（CVC）ファンド「DIP Labor Force Solution 投資事業有限責任組合」（略称：「DIP Labor Force Solution Fund」 以下、「本ファンド」）を通じた投資を行うことを決定いたしました。

これに伴う出資が完了いたしますと、本ファンドが当社の特定子会社に該当することとなるため、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 異動の理由

当社は、“Labor force solution company”をビジョンとして掲げ、『労働力の総合商社』として、労働力に係る社会課題を解決するため、人材サービス事業に加えて、AI・RPA事業の本格展開を開始しています。

このたび、案件発掘機能のさらなる強化、投資検討プロセスの高度化を図るとともに、人材サービス事業、AI・RPA事業との将来的なシナジー創出や新規事業開発を推進することを目的として、本ファンドを通じた投資を実施することといたしました。

なお、本ファンドの無限責任組合員となるSBIインベストメントは、SBIグループのアセットマネジメント事業における中核的企業であり、「新産業クリエイター」として、AI、ブロックチェーン、フィンテック、IT、バイオ・ライフサイエンス・ヘルスケア、環境エネルギー分野等の次世代の成長分野のベンチャー企業に投資を行っています。本ファンドは、当社がこれまで培ってきた知見とノウハウに加え、SBIインベストメントの豊富な投資経験とインキュベーション機能を活用した運営を行ってまいります。

2. 異動する子会社の概要

(1) 名称	「DIP Labor Force Solution 投資事業有限責任組合」 （略称：「DIP Labor Force Solution Fund」）
(2) 所在地	東京都港区六本木1-6-1
(3) 設立根拠等	投資事業有限責任組合契約に関する法律

(4) 組成目的	ディップの既存事業および新規事業分野において事業シナジーが見込まれる AI、RPA、HR Tech 等の IT 関連の国内外のベンチャー企業への投資	
(5) 組成日	2020 年 3 月	
(6) 出資の総額	上限 90 億円 (本件出資後の総額 11 億円*) ※関連会社 2 社への当社出資分を移管するものです。他の関連会社等への既存出資の一部 (約 25 億円相当) についても移管を検討中です。	
(7) 出資者・出資比率・出資者の概要	ディップ株式会社 99%	
(8) 無限責任組合員の概要の概要	名称	SBI インベストメント株式会社
	所在地	東京都港区六本木 1-6-1
	代表者の役職・氏名	代表取締役 川島 克哉
	事業内容	ベンチャーキャピタルファンド等の運用・管理
	資本金	5,000 万円
(9) 上場会社と当該ファンドとの関係	上場会社と当該ファンドとの関係	当社は、当該ファンドに 99%出資する予定です。
	上場会社と無限責任組合員との関係	特筆すべき事項はありません。

3. 日程

出資金額の払込日 2020 年 10 月 (予定)

4. 連結決算への移行について

この出資が完了いたしますと、本ファンドは当社の連結子会社となるため、当社は 2021 年 2 月期第 3 四半期より連結決算に移行いたします。

2021 年 2 月期第 3 四半期以降の連結業績見通しにつきましては、2020 年 10 月 8 日に予定しております 2021 年 2 月期第 2 四半期決算発表時にあわせて開示する予定です。

以上